

いのうえ整形外科ニュース

膝の痛み、あきらめていませんか？

～ヒアルロン酸注射で、膝の痛みを軽減しませんか～

膝や肩といった関節は、年齢とともに軟骨がすり減って痛みを生じることがあります。なぜ年をとると関節が痛むのか？それは、関節液や関節軟骨に含まれる成分、ヒアルロン酸が減少してきているからです。ヒアルロン酸は、関節の動きを滑らかにし、衝撃を吸収する重要な成分です。

50歳以上女性の2人に1人が膝の悩み

一般に関節の痛みを感じるのは、大半が閉経後の中高年女性に多いのが特徴です。その中でも特に膝は症状が出やすく、統計によれば50歳以上の女性の2人に1人が膝の悩みを持っていると言われています。

これを放置しておくと、正座やしゃがむことができない、階段の上り下りがつらい、膝に水がたまるなどの「変形性膝関節症」特有の症状が出てきてしまいます。

この治療法のひとつに、膝関節へのヒアルロン酸注射があります。



【ヒアルロン酸とは？】

●ヒアルロン酸は、目や皮膚・関節など体内に含まれている成分です。特に、関節においては潤滑油の働きをしており、関節液や関節軟骨に多く存在しています。

●水分の保湿に関しても優れた働きをしています。ヒアルロン酸1グラムあたり6リットルの水を保持することができ、皮膚の潤いを保つ化粧水やスキンクリームなどに使用されています。

【高分子ヒアルロン酸の関節内注射】

●分子量90万の高分子ヒアルロン酸の関節内注射は、約20年の歴史を持ち、広く行われている関節痛の治療法です。

●ヒアルロン酸を注射することで、以下のようない効果があります。

- ・関節の痛みを抑制する
- ・軟骨の摩耗を抑える
- ・炎症を抑える
- ・関節の動きをよくする

関節の痛みは初期から治療することが重要です。いのうえ整形外科では、ヒアルロン酸の関節内注射を行っております。お気軽にお問合せください。